

移住風景

2020年度【第6号】
2020年10月1日発行
八頭町役場 商工観光室
(0858-72-0144)

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

道の駅のリニューアル！

八月下旬、昨年からはじまった「道の駅はっとう」の改修工事がついに終わり、リニューアルオープン
の式典が行われました。

今年には新型コロナウイルスの影響もあり、昨年までと全く環境が違う中で「道の駅」としての役割が問われてきました。お客様や生産者さん、道の駅スタッフの方などと協力し合い、なんとかここまで乗り切ってきたことができました。

リニューアルした道の駅には、二四時間いつでも道路情報が分かるコーナーや授乳室も設けられ、今まで以上に多くの方に利用してもらえ環境になっています。

九月にはリニューアルを記念したイベントも開催し、小雨が降る中にもかかわらず多くのお客様に来ていただきました。出店の中

にはドローンとVRを使

った「バーチャル飛行体験」もあり、八東の空からの景色を鳥になったかのように楽しむことができました。

(地域おこし協力隊

松下 聡子)



<バーチャル飛行体験>



<リニューアルした道の駅>

協力隊担当の現場から

* 八頭町発見伝②*
— やずミニSL博物館 —

八頭町では若桜鉄道や町営バス等の乗り物が走っていますが、船岡竹林公園内にある「やずミニSL博物館」では土日祝日にミニチュアサイズの蒸気機関車(通称ミニSL)が実車場内を走ります。

この博物館は、平成二九年四月に日本で初めてミニSLを常設展示している施設としてオープンしました。展示車両の多くは故・中村仙一郎氏から寄贈されたもので、日本のSLだけでなく、イギリスやフランスで活躍した蒸気機関車も見ることができます。

展示されているミニSLは実物を忠実に縮小して製作されているため、実際に水と石炭で走ることができます。

最近では、蒸気機関車の

構造を学び、実際に操作体験もできる「ミニSL機関士養成講座」も開催し、子どもから大人まで幅広い年代の方に親しんでもらっています。鉄道ファンならずとも楽しめるミニSL博物館にぜひお越しください。(商工観光室 田中)



<ミニSL 機関士養成講座>



<ミニSL 乗車体験>

○協力隊からのお知らせ

・移住風景は、八頭町役場ホームページからカラーでご覧いただけます。